

「総ぐるみ」新聞

NPO 総ぐるみ福祉の会

所在地：「京急ニュータウン」バス停 徒歩2分

住所 横浜市港南区日限山4-39-19 日限山ハイツ101号室
電話 045-846-8850 FAX 045-370-7272

オープンから2ヶ月軌道に乗ってきた「こぶし」の活動

暮れも中盤の12月13日、「こぶし」の特別企画として「そば打ち会」を開催しました。

そば打ちは、10年ほど前、新そばの季節に会員の藤井義雄さんの提案で日限山荘で始めたものですが、今年はCafeこぶしの行事として福岡さんが企画。

当日の参加者はそば打ち初体験の人も含めて男性15人、女性16人の総数31人。太田さんと小田部さん指導の下に、生地をこね、伸ばし、切るを



体験し、福岡さんがゆでた手打ちそばに、宮井さんと辻さんのかき揚げ天ぷらを添えていただきました。盛り付けは武川さん。

参加者の1人Aさんは「打ちたてのおそばはとても美味しくて、お店でもなかなか味わえません。今日はほとんど食べる側でしたが、そば打ちのイロハがよくわかりました。次回は打つことにもぜひ挑戦してみたい」と話していました。

第1回歌会では新年の1月31日(水)の午後1時から4時まで、日限山ハイツ101号室で開催します。

月例「こぶし歌会」のお誘い

「こぶし」の恒例行事として、月例「こぶし歌会」(短歌の会)を来年から始めます。これは、短歌を通じて交流の輪を広げ、皆さん方からいただく刺激で前向きな日々を送るのが目的です。

参加ご希望の方は、1月24日(水)までに、ご自分の作品・短歌3首を封筒に入れて氏名・連絡先(電話番号)をご明記の上、日限山ハイツ101号室の入り口ポストにご投函(郵送可)ください。もちろん作品を披露しないで当日のご参加だけでもOKです。詳しくは事務所・布施(ふせ)までご連絡ください。



参加ご希望の方は、1月24日(水)までに、ご自分の作品・短歌3首を封筒に入れて氏名・連絡先(電話番号)をご明記の上、日限山ハイツ101号室の入り口ポストにご投函(郵送可)ください。もちろん作品を披露しないで当日のご参加だけでもOKです。詳しくは事務所・布施(ふせ)までご連絡ください。

日限山荘と「こぶし」は12月24日(日)～1月7日(日)までお休みします

「こぶし」プログラムの実績 (11月～12月)

種 目	開催回数	延べ参加者数	うち要支援者数
囲 碁	4回	17人	1人
手 芸	15回	73人	28人
パソコン勉強会	8回	45人	3人
男の料理	6回	141人	12人
麻雀	6回	38人	8人
Cafeこぶし	4回	74人	13人

通所型支援を目的とする横浜市の補助事業の一環として、総ぐるみ福祉の会では「こぶし」プログラムを日曜日を除き毎日開催していますが、その10～11月の実績がまとまりました(左表)。

現在まで実施したプログラムは「囲碁」「手芸」「パソコン勉強会」「男の料理」「麻雀」「Cafeこぶし」の6種で、その

「こぶし」の各種プログラムに、ぜひご参加ください

参加者数は延べ388人(うち要支援者65人)に達しています。

なお、NPO総ぐるみ福祉の会では、この活動をさらに充実させるために、現在、地域の自治会や「いぶき会」との協力を検討中。各種提携サービスをご提案しています。

野庭中央公園バザールに出店

11月26日、野庭中央公園で開催されたバザールに「手芸」メンバーである沖、佐藤、辻、寺島、森本、宮井さんらが



出店。日頃から「こぶし」で作った布草履、帽子などの手芸品や会員の皆様からいただいたリサイクル品などを販売。売上げは当会に寄付していただきました。

「こぶし」からのお知らせ

① 独り暮らしで夕食を作るのが困難な方、集まって一緒に夕食をとものにしませんか？

ご相談ください。

② 麻雀は利用者が増えたので2卓をご用意しました。

③ オープンカフェができるよう庭の整備を検討中です。

④ 「男の料理」に参加したいけど、ど



んな料理がでるの?というご質問が寄せられました。最近のメイン・メニューは鰯の照り焼き、トンカツ、クリームシチュー(料理教室)、ローストビーフ(写真)などです。

次号のお知らせ

総ぐるみ福祉の会の主要業務は介護保険事業です。具体的には高齢者の訪問介護、移送事業、横浜市訪問型支援、障害者の居宅介護、重度訪問介護、通所支援、同行援護、介護予防など。

次号は当会の介護保険事業を持集します。

介護保険サービスに関するご相談なら、NPO総ぐるみ福祉の会へ

(電話846-8850)

NPO総ぐるみ福祉の会の訪問介護事業は12月29日～1月3日までお休みです